

次はいずれも、学校給食における食環境整備の例である。このうち、食物へのアクセス面の整備として正しいのはどれか。

1. 給食を残さなかったクラスを、ピカピカ賞として発表した。
2. 地元食材を使った献立には、給食だよりに地元を表すマークを付けた。
3. 児童が発案した「元気いっぱいになる献立」を、給食で提供した。
4. 給食室前のガラスケースに、給食で使用した食材を展示した。
5. 給食の人気レシピを、児童に定期的に配布した。